

小学生・中学生の スマホ・SNSルール



★★ 町全体で守る共通メッセージ ★★

- ◆子どものスマホは、もはや「子育て」の一環
- ◆子どもを責める前に、大人が環境を整える
- ◆学校・家庭・地域で一緒に子どもを守る

小学生・中学生のみなさんへ

時間のルール

○小学生は夜9時まで、

中学生は夜10時までを目安にしよう

○食事中や寝る前はスマホを使わないようにしよう

○使用時間は2時間以内を目安にしよう

時間のルールはお家の人
と相談すること

投稿のルール

○写真や動画は、必ず本人の許可を得てから投稿すること

○小中学生にとって不適切な画像や動画を保存したり、拡散したりしないこと

○軽い気持ちで「いいね」を押したり、コメントを書き込んだりしないこと

会話のルール

○友達同士でも汚い(悪い)言葉は使わないこと

○相手が傷つくような言葉は使わないこと

○見知らぬ人との会話などはしないこと



個人情報のルール

○名前や学校名、住所などが分かる情報(写真や動画)、また、学校や家の周りの景色、位置情報(GPS情報)など、居場所が分かる情報は載せないこと

○むやみに電話番号やメールアドレス、パスワードなどを送らないこと

こまったら！

○いやなメッセージには返信せず
保存して大人に相談しよう！

○仲間外れや悪口は一人で抱えず
ひどくなる前に大人に相談しよう！

○友達同士での解決は難しいので、大人の力を
借りること！



保護者の皆様へ

SNSトラブルの多くは「家庭内での使い方」が直接の原因になっています。小中学生は判断力が未成熟であるため、保護者の監督と見守りは法的にも教育的にも不可欠です。

① スマホ・SNS利用は「家庭が管理するもの」

スマホは子どもが自由に使うものではなく、保護者が管理し、ルールを決めて貸与するものであることをお子さんに対して明確にしてください。左記の「時間のルール」は目安です。具体的なルールの設定と保護者の管理(設定時刻以降はリビングで保管など)をお願いします。

② フィルタリングの設定は保護者の責任

フィルタリング未設定が原因のトラブルが後を絶ちません。必ずフィルタリングを設定し、定期的に見直してください。

③ 使用状況の確認は「干渉」ではなく「保護」

メッセージ・投稿履歴・利用時間の確認は、子どもを守るための正当な「見守り」であり、干渉ではありません。お子さんにも理解させ、定期的に「共に確認する」時間を作ることが、最も効果的です。

④ 家庭でのルールづくりがトラブルを防ぎます

「使う時間・場所・アプリ」を家庭で話し合い、紙に書いて可視化するなど、いつもルールを確認できるようにしてください。約束を破ったときの対応なども事前に決めると効果的です。

⑤ 問題が起きたときは学校と連携を

子ども同士で起きたトラブルは学校での学習や生活に大きく影響します。被害者・加害者のどちらの場合も、早期の情報共有が解決への近道です。保護者だけで抱え込まず、学校へご相談ください。問題のケースによっては警察に協力を依頼します。

羽幌町教育委員会
羽幌町小中学校長会
羽幌町PTA連合会
羽幌町青少年問題協議会
羽幌町学校運営協議会
旭川方面羽幌警察署

2025. 12月 発行